

1976年、インスブルックオリンピックの大会前に日本国に先行して、トニを破ったのは、スイスの小さな巨人、ハイン・ハンミであった。ハンミは、エルンスト・グントラと共々WCupを戦い、イタリア、オーストリアの強カチームと対抗する、もうひとつのチームとしてその存在を示していったが、インスブルックでの金銀2つのメダルは、スイスをダウンヒルオリーのチームから、オールマイティのチームに変貌させることになった。

No.